

アプリケーションカタログ 食用油の酸価

関連業界	:	油脂
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 2501, ASTM D 664, ISO 6619

1. 概要

酸価測定は、「JIS K 2501-2003石油製品及び潤滑油-中和価試験方法」などに基づいて行います。

試料をベンゼンとエタノールを混合した滴定溶媒に溶かし、電位差滴定法により0.1mol/L水酸化カリウム・2-プロパノール溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。

水酸化カリウム溶液の終点までの滴定量から、酸価を算出します。

2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	オプション pHガラス電極
	:	オプション スリーブ形比較電極
	:	標準付 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・2-プロパノール溶液 (f=1.00)
滴定溶媒	:	ベンゼン+エタノール (1+1)

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (g)	Titration (mL)	Acid number (mg/g)
1	5.00627	1.0765	1.0999
2	5.0844	1.0801	1.0992
3	5.1168	1.0887	1.1016
Average			1.1002
S.D.			0.0012
R.S.D.			0.11